

APSUS(アジア太平洋物質使用調査. Asia-Pacific Substance Use Survey) 2026

調査票(案)

この調査は現在開発中であり、内容は今後変更の可能性があります。また、調査の質問項目は著作権で保護されています。無断転用はお控えください

【この調査について】

この調査は、物質の使用に伴う依存症や健康被害のリスクを減らすための工夫に関する匿名調査です。本研究は独立して行われており、営利企業による影響を受けることはありません。

🔍 この調査は何についてですか？

私たちのチームは、人々がアルコール、タバコ、大麻、覚醒剤などの物質をどのように使用しているのか、何に困っていて、安全のためにどのような工夫をしているのかを匿名で伺うものです。本調査への回答は、教育・健康啓発・支援サービスの改善に役立ちます。

☑ 参加できる人は？

参加資格は以下の通りです：

- 16 歳以上
- 日本、オーストラリア、韓国、タイ、マレーシア、インドネシアのいずれかに居住
- 過去 12 か月以内に、アルコール、タバコ、処方目的外で市販薬や処方薬使用、大麻や覚醒剤などの規制／未規制の薬物、アナボリックステロイドなどを 1 回以上使用したことがある

🕒 何をすればいいのですか？

匿名の調査に回答していただきます(約 30 分)。質問をスキップすることも、提出前であればいつでも中断することもできます。

🔒 回答は匿名ですか？

はい。名前や IP アドレスなど、特定できる情報は収集しません。回答は安全に保存され、他の参加者の回答とまとめて報告されます。

⚠ リスクや利益はありますか？

一部の質問はセンシティブに感じるかもしれません。不快に感じた場合は、その質問をスキップできます。直接的な個人的利益はありませんが、調査には依存症や健康被害を予防・低減する工夫が含まれているため、知らなかった対策のことを知ったり、自分の使用方法を振り返る機会になるかもしれません。調査を進める前に、必ず別紙の参加者情報シート(今回は省略)をお読みください。

0. 同意(省略)

1. 事前確認と属性情報(省略)

2. 物質の使用状況(スクリーニング)

過去 1 年間に以下の物質(処方薬を指示通りでなく使用した場合も含む)をどの程度の頻度で使用したか教えてください。

物質	例	毎日	週に 数回	月に 数回	月に 一回	使用 無し
アルコール(自家製を含む)	ビール、ワイン、蒸留酒(ウォッカ、ウイスキー、焼酎など)、日本酒、缶チューハイ					
紙巻きたばこ、その他たばこ製品	巻きたばこ、葉巻、水タバコ、パイプ					
電子ニコチン製品	電子タバコ、パイプ、iQoS					
大麻／マリファナ	ウィード、ポット、グラス、ガンジャ、(合成カンナビノイドは除く)					
メタンフェタミン／アンフェタミン	アイス、クリスタル、スピード、シャブ、覚醒剤					
医薬品の精神刺激薬	リタリン、デキサンフェタミン、コンサータ、ビバンセ					
コカイン	クラックコカイン、粉末コカイン					
エクスタシー	モリー、MDMA					
鎮痛剤、オピオイド(市販の風邪薬を除く)	フェンタニル、オキシコドン、トラマドール、コデイン					
サイケデリクス／幻覚剤	DMT、マジックマッシュルーム、PCP、アヤワスカ					
合成薬物、デザイナーズドラッグ	スパイス、黒ニック、バスソルト、2C 系、合成カンナビノイド					
市販の風邪薬	咳止めシロップ、メジコン、ブロン、パブロン、ウットなど					
ベンゾジアゼピンなどの睡眠薬／抗不安薬	サイレース、デパス、レキソタンなど					
カフェイン錠剤	ノードーズ、ジェットアラート、エスタロンモカ、安息香酸ナトリウムカフェイン					
ケタミン	K、スペシャル K、キットカット					
カヴァバ(植物性の鎮静剤)	ヤコナ、アワ、グロッグ					
クラトム	ケトゥム、ピアク					
筋肉増強剤	IPEDs、アナボリックステロイド、ダイアナボール					
吸入剤	接着剤、塗料、ガソリン、制汗剤、ナン(ガス)、亜酸化窒素、エトミデート					
メサドン、ブプレノルフィン	メサペイン、レパタン、ノルスパンテープ					

3. 物質ごとの使用パターン(一定の頻度で使用している物質について個別に質問)

質問(例)	回答(例)
具体的にどの物質を使用しましたか？	(アルコールなら)ウイスキー／焼酎など (大麻なら)ジョイント、リキッドなど
その物質を初めて使用したのは何歳の時ですか？	〇歳
どのような方法で摂取しますか？	経鼻／注射／喫煙／経口など
その物質を使用するときに他の物質も併用しましたか？	はい／いいえ／答えたくない
通常こういった場面で使用しましたか？	(アルコールなら)自宅で／パーティーで など
通常どのような方法で入手しますか？	コンビニ／SNS／ダークウェブ など
使用量は状況で大きく変わりますか？	他人と一緒にの方が多く／一人の方が多く／変わらない
その物質を減らす／やめる予定はありますか？	減らす(やめる)予定である／ 減らす(やめる)最中である／いいえ／回答したくない

4. その物質を使用する理由(一定の頻度で使用している物質について個別に質問)

(※各設問で、『その他』と『回答したくない』も設ける予定です)

物質	選択肢
アルコール	● リラックスするため／気を落ち着けるため ● 楽しむため／社交的な場を楽しむため ● ストレスや辛い感情に対処するため ● きつい労働環境に耐えるため ● 酔うため ● 体験を高めるため(音楽、ダンス、親密さなど)
タバコ	● リラックスするため／気を落ち着けるため ● ストレスや辛い感情に対処するため ● 集中や覚醒を保つため ● 家族や友人等が吸っているから
電子／加熱式タバコ	● 紙巻タバコをやめるため ● 紙巻タバコの本数を減らすため ● 紙巻タバコを吸うより害が少ないから ● 喫煙が許されていない場所で使用するため ● 好奇心／新しいものを試したい
大麻／マリファナ	● リラックスやストレス解消のため ● 睡眠を改善するため ● ハイになるため／楽しむため ● うつや不安をコントロールするため ● 痛みや炎症を軽減するため
アンフェタミン類(覚醒剤)	● 覚醒状態を維持するため ● エネルギーや集中力を高めるため ● 性的快感を高めるため ● 気分を高めたり良い気分になるため ● 好奇心／新しいものを試したい ● 仕事や勉強のパフォーマンスを向上させるため
医薬品の精神刺激薬	● 覚醒状態を維持するため ● 体重を減らすため／食欲を抑えるため ● エネルギーや集中力を高めるため ● ハイになるため ● 気分を高めたり良い気分になるため ● 仕事や勉強のパフォーマンスを向上させるため

コカイン	● 気分を良くしたり、多幸感を得るため ● エネルギーや覚醒度を高めるため ● ストレスや否定的な感情に対処するため ● ハイになるため ● 性的体験を高めるため ● 仕事や勉強のパフォーマンスを向上させるため
エクスタシー(MDMA)	● 気分を良くしたり、多幸感を得るため ● エネルギーや覚醒度を高めるため ● ストレスや否定的な感情に対処するため ● ハイになるため ● 性的体験を高めるため ● 仕事や勉強のパフォーマンスを向上させるため
鎮痛薬／オピオイド	● 身体的な痛みを和らげるため ● リラックスやストレス解消のため ● 気分を良くしたり、多幸感を得るため ● 否定的な感情に対処するため ● 医療上の治療目的
サイケデリクス／幻覚剤	● 自分の思考、感情、意識を探究するため ● 音楽、芸術、創造的な体験を高めるため ● 気分を良くしたり、多幸感を得るため ● 否定的な感情に対処するため ● 好奇心／新しいものを試したい
合成薬物／デザイナーズドラッグ	● リラックスやストレス解消のため ● エネルギーや覚醒度を高めるため ● 気分を良くしたり、多幸感を得るため ● ストレスや否定的な感情に対処するため ● 他の薬物での陽性反応を避けるため ● 家族や友人等が吸っているから ● 好奇心／新しいものを試したい
市販の風邪薬	● リラックスやストレス解消のため ● 気分を良くしたり、多幸感を得るため ● ストレスや否定的な感情に対処するため ● 他の薬物での陽性反応を避けるため ● 入手しやすいから ● 好奇心／新しいものを試したい
ベンゾジアゼピンなどの睡眠薬・抗不安薬	● 不安やパニックを軽減するため ● エネルギーや覚醒度を高めるため ● 気分を良くしたり、多幸感を得るため ● ストレスや否定的な感情に対処するため ● 睡眠を改善するため ● 家族や友人等が吸っているから ● 好奇心／新しいものを試したい
カフェイン錠剤	● 覚醒や注意を保つため ● エネルギーや覚醒度を高めるため ● 集中力やパフォーマンスを改善するため ● ストレスや否定的な感情に対処するため ● 仕事や勉強のパフォーマンスを向上させるため

ケタミン	● 気分を良くしたり、多幸感を得るため ● 解離や知覚の変化を体験するため ● 音楽、ダンス、創造的体験を高めるため ● ストレスや否定的な感情に対処するため ● 好奇心／新しいものを試したい
カヴァ	● リラクゼーションやストレス解消のため ● 睡眠を改善するため ● 社交的または儀式的な目的のため ● アルコール使用を減らす、または置き換えるため ● 痛みの緩和やその他の健康上の効果のため
クラトム	● リラクゼーションやストレス解消のため ● 睡眠を改善するため ● 社交的または儀式的な目的のため ● アルコール使用を減らす、または置き換えるため ● 痛みの緩和やその他の健康上の効果のため
筋肉増強剤	● スポーツ／運動能力を高めるため ● 職業上のパフォーマンスをサポートするため ● 性的パフォーマンスを向上させるため ● 若々しい外見を保つ、または取り戻すため ● 性別移行のため
吸入剤	● 気分を良くしたり、多幸感を得るため ● リラックスやストレス解消のため ● 入手しやすいから ● 音楽、ダンス、創造的な体験を高めるため
メサドン／ ブプレノルフィン	● オピオイドの離脱症状を抑えるため ● 多幸感を得たり酩酊するため ● 他のオピオイドより入手しやすいから

5. 依存症や健康被害の予防・軽減策

その物質を使用する際、通常あなたは次のことを行いますか？(該当するものすべてを選んでください)
 (※これらは、必ずしもその物質の安全性を保証するものではありません)

選択肢(※各設問で、『その他』と『回答したくない』も設けます)

【アルコール】

- 帰宅のためにタクシー／ライドシェア／代行運転を手配する
- ノンアルコール飲料を選ぶ
- アルコール飲料の合間に水を飲んで水分補給をする
- 飲む前に自分の上限を設定する
- アルコールと他の薬物(例:覚醒剤)を混ぜない
- 複数種類のアルコールを混ぜない
- 時間をかけて飲む(間隔をあける)
- 低アルコール度数の飲料を選ぶ
- 飲酒後に車の運転や機械の操作を避ける
- 定期的に休肝日を設ける(例:「平日は飲まない」「週末は飲まない」など)
- 空腹時に飲酒を控える

【タバコ】

- 1日に吸う本数を減らす
- タールを減らすためにフィルターを使用する
- ニコチン代替製品(例:パッチ、ガム)を使用して欲求を抑える
- 1日の最初の喫煙までの時間を延ばす
- 低タールまたは低ニコチンのタバコに切り替える
- 禁煙または使用量削減のために電子タバコや加熱式タバコを使用する

【電子／加熱式たばこ】

- 紙巻たばこをやめる
- 紙巻たばこの本数を減らすために使用する
- 過剰に使用しないよう、自分に合ったニコチン濃度を選ぶ
- デバイスを改造しないようにする
- 信頼できる供給元から製品を入手する(闇市場や非公式の売人からは購入しない)
- ニコチンなしのリキッドを使用して段階的に減らす(パイプの場合)
- デバイスに他の物質を入れて使用しない(パイプの場合)

【大麻・マリファナ】

- 大麻とタバコを混ぜないようにする
- 健康リスクを減らすために非喫煙方法(例:バイポライザー、エディブル)を使う
- 1 回の使用量を制限する
- 使用後に運転や機械の操作を避ける
- 不安・被害妄想・精神病などの不快な効果があった場合は使用を避ける
- 信頼できる人や慣れた環境で使用する
- 公共の場での使用を避ける
- 少量から始め、追加で使用する前に少なくとも 1～2 時間待つ
- 消費前に THC／CBD の含有量を確認する

【アンフェタミン類(覚醒剤)】

- 可能であれば注射ではなく経口または経鼻で使用する
- 常に新しく滅菌された器具(針、パイプなど)を使用する
- 器具(パイプ、ストロー、注射器)を共有せず、感染を防ぐ
- 少量を試し、効果を確認してから使用を続ける
- 再投与や「ビンジグ」(数日間にわたる連続使用)を避ける
- 水や電解質飲料で水分を補給する
- 休憩を取り、食事や睡眠をとる
- 過剰摂取や精神病のリスクを避けるため、一人で使用しない
- 他の物質との併用を避ける
- 依存や精神病のリスクを減らすために使用頻度を制限する
- 使用しない日(数日や数週間の休止期間)を設ける
- 安全で慣れた環境で信頼できる人と一緒に使用する
- 離脱(気分低下)の際に備えたサポートプランを持つ(例:食事、睡眠、安心感)

【医薬品の精神刺激薬】

- 可能であれば注射ではなく経口または経鼻で使用する
- 常に新しく滅菌された器具(針、パイプなど)を使用する
- 感染を防ぐために器具(注射器)を共有しない
- 少量を試し、効果を確認してから使用を続ける
- 再投与や「ビンジグ」(数日間にわたる連続使用)を避ける
- 水や電解質飲料で水分を補給する
- 使用中に心拍数や体温をモニターする
- 過剰摂取や精神病のリスクを避けるため、一人で使用しない
- 他の物質(例:アルコール、GHB、ベンゾジアゼピン)との併用を避ける
- 使用しない日(数日や数週間の休止期間)を設ける

【コカイン】

- 鼻から吸引する際に清潔なストロー／表面を使用する
- 血液媒介ウイルスのリスクを減らすために吸引器具を共有しない
- 注射を避ける(あるいは注射する場合は、常に滅菌済みの使い捨て器具を使用する)
- 他の物質との併用を避ける
- 水や電解質で水分を補給する
- 投与の合間に休憩を取る
- 胸の痛み、動悸、熱っぽさの兆候に注意する
- 一人で使用しない(過剰摂取や倒れた場合に助けてもらえるようにする)
- 暑い環境(例:フェスティバル、クラブ)での大量使用を避ける
- 不安、被害妄想、睡眠不足を感じているときの使用を避ける
- 離脱時(使用後の落ち込み)に備える(食事、休養、信頼できる人、必要なら支援)
- 信頼できる供給元からのみコカインを入手する
- 自分の限界を知り、使用前に個人的な上限を設定する

【エクスタシー(MDMA)】

- 少量から始めて効果を感じるまで待つ
- 同じセッションで再投与や複数錠の摂取を避ける
- 事前／事後にサプリメントを使用する
- セロトニン拮抗薬を手元に置く
- 使用前に試薬キットで錠剤や粉末をテストする
- 安全な環境でのみ使用し、一人で使用するのを避ける
- アルコールや他の薬物との併用を避ける
- 定期的に水を飲む
- 可能であれば日陰や涼しい場所で過ごす
- 熱っぽさの兆候(混乱、めまい、嘔吐)を認識する
- 使用の間隔をあける
- 翌日以降のために食事、水、回復計画を用意する
- 信頼できる友人と一緒に使用し、安全計画を立てる
- 不安、抑うつ、睡眠不足を感じているときは使用を避ける
- 使用後の気分低下、不眠、不安の兆候をモニターする
- 自分の居場所や一緒にいる人を誰かに知らせる
- 使用後に運転や機械操作を避ける

【鎮痛薬・オピオイド】

- 毎回滅菌された針やパイプを使用する
- 注射器や喫煙器具を共有しない
- 新しいロットを試すときは少量から始める
- オピオイドを他の物質と混合しない
- ホイールフィルターや滅菌水を使用する(注射する場合)
- 注射部位を変えて静脈の損傷を防ぐ
- ナロキソン(例:ナロキソン塩酸塩)を携帯する
- 近くの誰かがナロキシソンの使用方法を知っているようにする
- 嘔吐で窒息しないよう横向きに寝る
- 維持療法(例:メタドン、ブプレノルフィン／サブオキシソン)にアクセスできるようにする
- 使用を減らす、または安定させるための計画を持つ
- 可能なときは休薬や漸減を行う

【サイケデリクス／幻覚剤】

- 特に不慣れな環境では少量または中程度の量を使用する
- 試薬キットなどで物質を検査する
- 耐性や心理的疲労を減らすため、セッションの間隔を 1～2 週間(あるいはそれ以上)空ける
- 一度に一種類の幻覚剤のみを使用する(MDMA、ケタミンなどとの併用を避ける)
- 不安、抑うつ、感情の不安定さを感じているときは使用を避ける
- 信頼できるシラフの人(「トリップシッター」)を同席させる
- 使用前に意図を定めたり、精神的な準備をする
- 落ち着いた馴染みのある環境(自宅やプライベートな屋外など)を選ぶ
- 人の多いパーティーなど、安全でない環境での使用を避ける
- 水や軽食を用意するが、トリップ中はアルコールや他の物質を避ける
- 使用中や直後に運転や公共の場に出ることを避ける
- 吐き気を防ぐためにショウガや制吐薬を使用する

【合成薬物／デザイナーズドラッグ】

- 使用前に調べる(例:フォーラム、TripSit、PsychonautWiki など)
- 試薬キットで物質を検査する
- ごく少量(アレルギーテストや 1/4 量)から始め、数時間待ってから追加摂取する
- 売られたものをそのまま信じない
- 他の物質との併用を避ける
- 安全で落ち着いた環境で、緊急時に助けられる人を同席させる
- 極度の興奮、幻覚、パニック、心臓症状が出ないか注意する
- 耐性や長期的影響を避けるために使用間隔を長くあける
- 何をいつ摂取するかを他の人に伝えておく
- ドラッグチェックサービスや地域の検査機関に物質を提出する(可能であれば)
- 使用記録(日付、休止期間、用量など)をつける
- 粉末の場合、2mg 単位以上で測れるスケールを使用する

【市販の風邪薬】

- 同じ成分(例:デキストメトルフアンやアセトアミノフェン)が含まれる製品を複数併用しない
- 肝臓障害を避けるため、アセトアミノフェンが含まれていないか確認する
- 再度摂取する前に 1～2 時間待つ(効果が出るまでに時間がかかる場合がある)
- 頻繁に使用しない — メジコンは耐性ができやすく、高用量で精神病やセロトニン症候群を引き起こす
- 安全な環境で、1 人ではなく、混乱した場合に助けられる人がいる状態で使用する
- アルコール、ベンゾジアゼピン、オピオイド、大麻との併用を避ける
- 依存を避けるために使用の間隔をあける

【ベンゾジアゼピンなどの睡眠薬・抗不安薬】

- 最低限効果がある用量を使用する(例:1 錠または半錠)
- 1 回のセッションや 1 日に複数回服用しない
- 信頼できる入手先(薬局や処方薬)から入手した錠剤のみを使用する
- 複数の種類を同時に使用しない(例:ベンゾと Z 薬の併用を避ける)
- 薬の強さを意識する(例:ソラナックス／ザナックスはバリウムより強力)
- 他の物質と併用しない
- 服用後に運転や機械操作をしない
- 頻繁に使用している場合、離脱症状(不安、震え、発作など)に注意する
- 継続使用後に突然中止しない

【カフェイン錠剤】

- ラベルに記載された推奨量を守る(例:一度に 200mg を超えない)
- コーヒー、エナジードリンク、運動前などすべての摂取源を含めた総カフェイン量を 1 日 400mg 未満に制限する
- 服用の間隔を空ける(例:錠剤の間は数時間以上)
- 疲労時や試験期に錠剤を重ねて服用しない
- 神経過敏、不安、動悸、イライラなどの過剰刺激の兆候に注意する
- パニック障害、不眠症、心臓疾患がある場合は使用を避ける
- 耐性をリセットするために使用を休止する
- 他の物質との併用を避ける

【ケタミン】

- 不慣れな環境や効力が不明な場合は、少量から始める
- 注射ではなく鼻から吸引する
- 使用の間隔を空ける
- 自分専用の清潔なストローやツールを使用する
- 追加使用は、前回の効果が完全に切れてから行う
- 混乱や転倒、徘徊を避けるため、安全で慣れた場所で使用する
- 中～高用量を使用する際は、しらふの信頼できる人を近くに置く
- 他の物質との併用を避ける
- 使用後は運転や自転車を避ける
- ケタミン膀胱症候群(失禁や頻尿など)のリスクを減らすため、使用頻度を制限する
- 水分補給を行い、使用後は定期的に排尿する
- 心理的依存や耐性を避けるために休止期間を設ける
- 使用後の気分の落ち込みや混乱に対処する戦略を持っておく

【カヴァ】

- 伝統的な水抽出による方法で摂取する
- 医師に処方された場合や信頼できる製品以外では、濃縮された商業用エキスを避ける
- 1 回の摂取量を制限する
- 使用の間隔を空けて過剰摂取を避ける(例:毎日は使わない)
- アルコールと併用しない(鎮静作用や肝臓への負担リスクが高まる)
- ベンゾジアゼピン、睡眠薬、その他の鎮静剤と併用しない
- 摂取後は運転や機械の操作を避ける
- 肝臓や神経系に作用する処方薬と併用しない
- 特に商業用エキスでは、長期的な肝毒性を避けるために使用間隔を空ける

【クラトム】

- 少量から始めて、追加摂取の前にしばらく待つ
- 1 回の総摂取量を制限する(例:一般的に 1 回あたり 5 グラム未満)
- スケールや計量スプーンを使って一定量を守る
- 依存や離脱を避けるために毎日使用しない
- 他の物質と併用しない
- 強化粉末やエキス製品は、その強度を理解している場合以外は避ける
- 耐性リセットのための休止期間を設ける(例:週に数日は使用を控える)

【筋肉増強剤】

- 医薬品グレードの製品、または信頼できる供給源からの製品を使用する
- 針や注射器具を共有しない
- 注射の際は滅菌処理をする
- 計画的な使いかたを決め(例:サイクリング法、ブラスト&クルーズ法)、それに沿って使用する
- サイクル終了後に自然なテストステロン回復のためポストサイクルセラピー(PCT、例:タモキシフェン、クロミフェン)を行う
- サイクル後に睾丸の萎縮、性欲低下、気分変化の兆候を確認する
- 計画外の用量増加や薬剤追加を避ける
- 特にサイクル終了時や離脱時に気分変動、攻撃性、抑うつを監視する
- 定期的に血液検査を行う(例:肝機能、脂質、テストステロン、ヘマトクリット)
- 水分を十分に摂り、肝臓への負担を避けるためアルコールを控える
- 肝毒性が強い経口ステロイド(例:ダイアナボル)を長期間使用しない

【吸入剤】

- 換気の良い開放的な場所で使用する
- ビニール袋や閉鎖空間での使用を避ける
- 意識を失ったり事故が起こる場合に備えて、一人で使用しない
- 酸素欠乏を減らすために吸入の間に休憩を取る
- 使用頻度を制限し、神経障害や記憶障害のリスクを減らす
- しびれ、チクチク感、協調運動の問題に注意する
- 亜酸化窒素を定期的使用する場合はビタミン B12 を摂取する
- 他の物質と併用しない
- 公共の場や危険な環境(例:火気のある場所)で使用しない
- グループでの「競争的」な使用や仲間からの圧力に注意する(周囲に煽られて使わない)
- セッションを始める前に使用するカートリッジの数を決めておく
- 缶から直接吸い込むことを避ける

【メサドン／ブプレノルフィン】

- 製品の強さと形態を把握する(例:フィルムか錠剤か)
- 少量から使用を始める
- 他の物質との併用を避ける
- 用量が不明なメサドンの摂取を避ける
- ナロキソンを入手し、使用することを誰かに知らせている
- 副作用(鎮静、便秘、気分の落ち込み、離脱症状)に注意する

6. 依存症や健康被害に関する知識と支援の利用

あなたはこれまでに、正確に何であるか分からない物質を使用したことがありますか？(例:「エクスタシー」だと思って使用したが、実際には中身が別のものだった場合など)	● はい ● いいえ ● 回答したくない
ある物質を使用する際、その中身が想定しているものだとどの程度確信がありますか？	● いつも確信している ● たいてい確信している ● ときどき確信している ● めったに確信していない ● まったく確信していない ● 回答したくない
過去1年間に、誤って過量摂取をしたことがありますか？	● はい ● いいえ ● 回答したくない
現在、定期的に受診している医療機関はありますか？	● はい ● いいえ ● 分からない ● 回答したくない
(「はい」と答えた方)その医療機関に、自身の薬物使用について安心して話すことができますか？	● はい ● いいえ ● 分からない ● 回答したくない
使用に伴う依存症や健康被害を予防・低減するために信頼できる情報がどこで得られるか知っていますか？	● はい ● いいえ ● 分からない ● 回答したくない
母国語以外の言語で、薬物や依存症や健康被害を予防するための情報にアクセスしたことはありますか？	● はい ● いいえ ● 分からない ● 回答したくない
以下の情報源を、健康被害を防ぐための情報としてどの程度信頼していますか？ (※実際の調査では『全く信頼しない』～『とても信頼する』から選んでもらう形式になります)	● 学校／大学 ● ピア(ユーザー)主導の組織 ● 医師または医療従事者 ● 政府のウェブサイト ● ソーシャルメディア ● 友人／家族 ● その地域で知識がある人 ● オンラインコーチ／インフルエンサー
過去1年間に利用したことのあるサービスや支援はどれですか？(すべての地域で利用できるわけではありません)	● 対面での薬物チェック／ピルテスト ● 監視下での注射施設 ● 針・シリンジプログラム ● 自助グループ(SMART リカバリー・12ステップなど) ● オピオイド依存治療プログラム ● ナロキソン配布プログラム ● ピアサポート／ピア主導の教育やコーチング ● アウトリーチワーカー ● 薬物使用者の集まり ● カウンセリング ● 治療施設 ● その他 _____

これらのサービスが必要なときに、アクセス方法を知っていますか？	● はい ● いいえ ● 分からない ● 回答したくない
サービスを利用していない場合、その理由は何ですか？(該当するものをすべて選んでください)	● 存在を知らなかった ● 必要ないと思った ● 白い目で見られることを心配した ● トラブルに巻き込まれるのが怖かった ● サービスを信頼できなかった ● 利用が難しい(例:場所、時間、費用) ● スタッフが自分を理解してくれないと思った ● 自分で対処したい ● 過去に嫌な経験があった ● その他: _____
依存症や健康被害を予防するためサービスや支援をより利用しやすくするために必要なことは何ですか？(該当するものをすべて選んでください)	● よりプライバシーが守られること ● 法的トラブルに巻き込まれないと分かること ● 無料または低コストであること ● ピアから良い評判を聞くこと ● オンラインで利用できること ● 先入観を持たれず、色眼鏡でみられないこと ● 多様性への配慮があること ● イベントや音楽フェスティバルなどで利用できること ● このようなサービス／薬物使用一般に対する社会的受容が高まること ● その他: _____

7. 政策に対する意見

以下の薬物について、成人による定期的な使用をあなたは個人的に賛成しますか、それとも反対しますか？						
	強く賛成	賛成	どちらでもない	反対	強く反対	よくわからない
大麻						
メタンフェタミン／アンフェタミン(覚醒剤)						
コカイン						
エクスタシー						
サイケデリクス／幻覚剤						
合成薬物／デザイナーズドラッグ						
ベンゾジアゼピンなどの睡眠薬／抗不安薬の処方目的外使用						
バタコ製品(紙巻きたばこなど)						
電子タバコ／パイプ						
鎮痛薬やオピオイドの処方目的外使用						
アナボリックステロイドの処方目的外使用						
精神刺激薬の処方目的外使用						
市販の風邪薬の処方目的外使用						

次の薬物を所持していた場合、どのような対応をすべきだと思いますか？

	何も しない	注意や 警告	薬物教育 プログラ ムや治療 の紹介	駐車違反 や社会奉 仕命令の ような軽 い処罰	高額 の 罰金	懲役刑	死刑
大麻							
メタンフェタミン／アン フェタミン(覚醒剤)							
コカイン							
エクスタシー							
サイケデリクス／幻覚剤							
合成薬物／デザイナーズ ドラッグ							
ベンゾジアゼピンなどの 睡眠薬・抗不安薬							
違法タバコ							

以下のプログラムやサービスについて、政府による投資をどの程度支持または反対しますか？

	強く支持 する	支持する	どちらと もいえな い	反対する	強く反対 する	わからな い
地域主導の依存症やハーム・リダク ションプログラム						
薬物使用経験者による支援						
薬物に関する健康情報 (インターネットや SNS などのデ ジタルコンテンツ)						
アルコール・薬物などの回復支援 プログラム						
匿名の相談ダイヤル						
過量摂取予防プログラム						
監視下での注射施設						
刑務所内での注射器交換						
薬物成分検査						
公的機関による薬物汚染の早期警 戒情報						
オピオイド中毒を予防するための ナロキソンの持ち帰り						
覚醒剤の処方目的外使用						
市販の風邪薬の処方目的外使用						

もしあなたの国で、大麻の使用や所持に対する刑事罰が撤廃された場合、あなたの薬物使用はどのように変わりますか？	試してみる たとえ合法でも使わない 全体的にもっと使う たぶんもっと使う 使用は変わらないと思う たぶん使用が減る 全体的に使用が減る 分からない 回答したくない
もしあなたの国で、すべての薬物の使用や所持に対する刑事罰が撤廃された場合、あなたの薬物使用はどのように変わりますか？	試してみる たとえ合法でも使わない 全体的にもっと使う たぶんもっと使う 使用は変わらないと思う たぶん使用が減る 全体的に使用が減る 分からない 回答したくない

8. 精神的健康と身体的健康(省略)

調査票は以上です

以上が、研究チームが話し合いながら出し合っている現時点での質問項目の案です(心理尺度など意図的に除外している質問もあります)。また、複数の国を対象にした国際調査であるため、日本では回答が難しい質問も一部あります。これはあくまで案であり、予備調査の結果を踏まえて質問項目の見直しや選択肢の修正を行います。

- 1) 質問や選択肢の意味が理解できるか
- 2) それぞれの質問で追加したほうが良い選択肢はないか
- 3) その他、気になったこと(偏見や差別を助長しないか、など)

について意見をいただけると嬉しいです。自分の好きな物質について、一言でも構いませんので、回答に協力お願いします！もし回答フォームのスペースが足りない場合は、公式 HP(<http://apsus.jp>)の問い合わせフォームからご連絡ください。メールなどで研究チームが直接お伺いすることも可能です